

平成23年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ヴィレッジヴァンガードコーポレーション
 コード番号 2769 URL <http://www.village-v.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 白川 篤典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 吉岡 敏夫

TEL 052-769-1150

四半期報告書提出予定日 平成23年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト及び期間投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年5月期第2四半期の連結業績(平成22年6月1日～平成22年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年5月期第2四半期	18,484	9.3	1,401	4.0	1,433	4.2	566	△25.6
22年5月期第2四半期	16,903	14.2	1,347	21.9	1,375	20.2	761	21.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年5月期第2四半期	14,726.84	—
22年5月期第2四半期	19,802.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年5月期第2四半期	27,721	14,671	52.9	381,387.52
22年5月期	26,528	14,223	53.6	369,751.04

(参考) 自己資本 23年5月期第2四半期 14,650百万円 22年5月期 14,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年5月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
23年5月期	—	0.00	—	—	—
23年5月期 (予想)	—	—	0.00	2,800.00	2,800.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成23年5月期の連結業績予想(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,678	8.3	3,055	△7.6	3,088	△8.0	1,420	△22.5	36,927.46

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、 除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年5月期2Q 38,648株 22年5月期 38,648株

② 期末自己株式数 23年5月期2Q 一株 22年5月期 一株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年5月期2Q 38,648株 22年5月期2Q 38,648株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年10月1日発表の通期の連結業績予想を、上記のとおり修正しております。詳細につきましては、「平成23年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異並びに通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)	10
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	10
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)	12
【第2四半期累計期間】	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の経済成長や家電エコポイント制度等の政府の景気刺激策により若干の改善傾向が見られたものの、急速な円高の進行や海外経済の減速懸念に加え、雇用・所得環境も依然として低調で、引き続き先行きの不透明感が払拭されない状況にあります。

このような経済環境のもと、当社をはじめとする当社グループは、いままで世の中になかった独創的なワン・アンド・オンリーの空間をお客様に提供し続けることにより、「モノを買う」という小売の行動から「モノを買うという行為そのものの楽しさ」をお客様に提供することを目指しております。

この方針のもと、当社では、前第4四半期連結会計期間より自店を持たない専任エリアマネージャー制度を導入し、お客様にとっての楽しさを現場が自ら考え、独自に提案していく力を引き出すため、よりきめ細かい指導を行ってまいりました。また、「社内問屋」の役割を果たす営業推進部の2チーム化で、商材開拓や店舗への提案力などチーム間で競わせ、店舗における商品バリエーションの増加、売り場の活性化を図ってまいりました。

その結果、平成22年7月において、既存店売上高前年比が17ヶ月ぶりに100%を超え、当第2四半期連結累計期間では100.2%の結果を出すことができました。

また、連結子会社チチカカは既存店売上高前年比が継続して100%を超えており、当第2四半期連結累計期間では116.7%と堅調に推移しております。

新規店の出店は、引き続き、インショップへの出店を中心に推進し、当第2四半期連結累計期間における当社単体では、直営店18店を出店し、直営店4店、F C店1店を閉鎖しました。その結果、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は、直営店323店、F C店24店の合計347店となりました。また、当社グループの当第2四半期連結累計期間末の店舗数は、直営店377店、F C店26店の合計403店となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高18,484,041千円と前年同四半期と比べ1,580,443千円(9.3%)の増収となりました。利益面につきましては、専任エリアマネージャー制導入及び「社内問屋」の役割を果たす営業推進部の2チーム化に伴う増員の影響などにより販売費及び一般管理費が706,217千円増加しましたが、専任エリアマネージャー制度導入でもたらされた増収効果、連結子会社チチカカの増収効果のほか、当社における棚卸ロス改善活動の推進とその他の販売費及び一般管理費の継続的な見直しにより、営業利益は1,401,466千円と前年同四半期と比べ53,640千円(4.0%)の増益となり、経常利益は1,433,050千円と前年同四半期と比べ57,439千円(4.2%)の増益となりました。また、四半期純利益は、特別損失として第1四半期連結会計期間より適用された資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額を260,976千円計上したことにより、566,512千円と前年同四半期と比べ195,235千円(△25.6%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.1%増加し、23,053,341千円となりました。これは、商品及び製品が1,577,997千円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.5%増加し、4,668,049千円となりました。これは、建物及び構築物が290,826千円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.5%増加し、27,721,391千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて32,200千円減少し、8,338,400千円となりました。これは、未払法人税等が336,444千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19.8%増加し、4,711,775千円となりました。これは、資産除去債務が580,226千円発生したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、13,050,175千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.1%増加し、14,671,215千円となりました。これは、四半期純利益が566,512千円となったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年7月16日発表の平成23年5月期の通期の個別業績予想及び平成22年10月1日発表の平成23年5月期の通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「平成23年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異並びに通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

①固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境に著しい変化がなく、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められる場合は、前連結会計年度において使用した将来の業績予測などを利用する方法によっています。

2. 四半期連結財務諸表の作成に係る特有の会計処理

①税金費用の計算

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益は29,730千円、税金等調整前四半期純利益は290,706千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は555,755千円です。

2. 表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用に伴い、第1四半期連結会計期間より、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,378,468	4,037,914
受取手形及び売掛金	1,744,541	1,815,975
商品及び製品	17,044,638	15,466,641
その他	894,520	844,135
貸倒引当金	△8,826	△19,026
流動資産合計	23,053,341	22,145,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,668,054	1,377,228
工具、器具及び備品(純額)	658,696	652,331
その他(純額)	6,326	6,085
有形固定資産合計	2,333,076	2,035,644
無形固定資産		
のれん	86,135	108,685
その他	52,942	30,777
無形固定資産合計	139,078	139,463
投資その他の資産		
差入保証金	1,684,048	1,561,720
その他	581,989	706,356
貸倒引当金	△70,143	△60,537
投資その他の資産合計	2,195,894	2,207,539
固定資産合計	4,668,049	4,382,647
資産合計	27,721,391	26,528,287

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,548,390	4,041,518
短期借入金	402,680	518,000
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,584,210	1,447,434
未払金	583,353	599,561
未払費用	426,200	561,238
未払法人税等	576,499	912,943
賞与引当金	79,496	9,181
資産除去債務	14,954	—
その他	102,614	280,721
流動負債合計	8,338,400	8,370,600
固定負債		
社債	80,000	—
長期借入金	3,347,692	3,213,102
長期末払金	378,475	422,553
退職給付引当金	56,442	50,361
役員退職慰労引当金	204,939	177,086
資産除去債務	580,226	—
その他	64,000	71,000
固定負債合計	4,711,775	3,934,103
負債合計	13,050,175	12,304,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,242,489	2,242,489
資本剰余金	2,219,406	2,219,406
利益剰余金	10,196,504	9,761,687
株主資本合計	14,658,400	14,223,582
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△7,553	—
評価・換算差額等合計	△7,553	—
少数株主持分	20,368	—
純資産合計	14,671,215	14,223,582
負債純資産合計	27,721,391	26,528,287

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)
売上高	16,903,597	18,484,041
売上原価	9,876,772	10,697,358
売上総利益	7,026,825	7,786,682
販売費及び一般管理費	5,678,999	6,385,216
営業利益	1,347,825	1,401,466
営業外収益		
仕入割引	38,513	36,610
業務受託料	21,107	29,770
その他	33,338	21,811
営業外収益合計	92,959	88,192
営業外費用		
支払利息	48,756	48,437
その他	16,417	8,170
営業外費用合計	65,174	56,608
経常利益	1,375,610	1,433,050
特別利益		
貸倒引当金戻入額	327	2,350
移転補償金	9,300	12,594
特別利益合計	9,627	14,944
特別損失		
固定資産除却損	13,661	8,534
減損損失	25,472	73,616
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	260,976
その他	—	2,500
特別損失合計	39,133	345,627
税金等調整前四半期純利益	1,346,104	1,102,367
法人税等	584,356	542,719
少数株主損益調整前四半期純利益	761,748	559,648
少数株主損失(△)	—	△6,864
四半期純利益	761,748	566,512

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,346,104	1,102,367
減価償却費	210,315	238,987
減損損失	25,472	73,616
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	260,976
のれん償却額	27,171	27,414
売上債権の増減額(△は増加)	230,698	87,134
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,796,857	△1,506,618
仕入債務の増減額(△は減少)	511,856	448,489
その他	104,864	△167,045
小計	659,625	565,324
利息及び配当金の受取額	2,083	1,839
利息の支払額	△53,299	△48,376
法人税等の支払額	△755,218	△866,786
営業活動によるキャッシュ・フロー	△146,808	△347,999
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△212,891	△234,172
無形固定資産の取得による支出	△8,467	△28,615
差入保証金の差入による支出	△106,693	△153,886
その他	△147,100	△12,186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△475,153	△428,860
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150,000	△115,320
長期借入れによる収入	1,200,000	1,050,000
長期借入金の返済による支出	△693,867	△778,634
社債の発行による収入	—	98,490
長期未払金の返済による支出	△98,509	△66,730
配当金の支払額	△53,950	△107,434
財務活動によるキャッシュ・フロー	503,672	80,371
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,976	△4,636
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△121,265	△701,125
現金及び現金同等物の期首残高	3,058,486	4,017,914
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	41,679
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,937,220	3,358,468

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日）

該当事項はありません。

4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位：千円)

科 目	当第2四半期会計期間末 (平成22年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年5月31日)
資産の部		
I 流動資産		
1 現金及び預金	2,857,334	3,818,820
2 売掛金	1,667,572	1,721,623
3 商品及び製品	16,205,490	14,711,961
4 その他	809,037	753,181
貸倒引当金	△6,784	△16,983
流動資産合計	21,532,651	20,988,604
II 固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	1,453,222	1,220,182
(2) 工具器具及び備品	570,372	580,649
(3) その他	4,448	4,541
有形固定資産合計	2,028,043	1,805,373
2 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	14,841	19,137
(2) その他	28,991	1,391
無形固定資産合計	43,833	20,529
3 投資その他の資産		
(1) 関係会社株式	577,631	521,081
(2) 差入保証金	1,468,456	1,374,294
(3) その他	838,460	879,610
貸倒引当金	△68,386	△60,537
投資その他の資産合計	2,816,161	2,714,449
固定資産合計	4,888,038	4,540,352
資産合計	26,420,690	25,528,956

科 目	当第2四半期会計期間末 (平成22年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年5月31日)
負債の部		
I 流動負債		
1 買掛金	4,494,609	3,998,274
2 短期借入金	202,680	268,000
3 1年内返済予定の長期借入金	1,314,006	1,217,274
4 未払金	527,452	543,886
5 未払費用	395,153	532,958
6 未払法人税等	507,098	909,785
7 賞与引当金	59,340	—
8 資産除去債務	14,954	—
9 その他	79,231	275,156
流動負債合計	7,594,527	7,745,335
II 固定負債		
1 長期借入金	2,719,266	2,619,550
2 長期未払金	378,475	422,553
3 退職給付引当金	52,177	46,871
4 役員退職慰労引当金	204,939	177,086
5 資産除去債務	528,687	—
6 その他	64,000	71,000
固定負債合計	3,947,545	3,337,062
負債合計	11,542,072	11,082,397
純資産の部		
I 株主資本		
1 資本金	2,242,489	2,242,489
2 資本剰余金	2,219,406	2,219,406
3 利益剰余金	10,416,722	9,984,664
株主資本合計	14,878,617	14,446,559
純資産合計	14,878,617	14,446,559
負債・純資産合計	26,420,690	25,528,956

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

(単位：千円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)
I 売上高	16,098,614	17,185,964
II 売上原価	9,617,099	10,282,034
売上総利益	6,481,514	6,903,930
III 販売費及び一般管理費	5,177,829	5,631,329
営業利益	1,303,685	1,272,600
IV 営業外収益		
1 仕入割引	38,513	36,610
2 業務受託料	21,107	29,770
3 その他	43,234	29,842
営業外収益合計	102,855	96,223
V 営業外費用		
1 支払利息	42,090	39,618
2 その他	17,322	6,067
営業外費用合計	59,413	45,685
経常利益	1,347,127	1,323,138
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入額	—	2,350
2 移転補償金	9,300	12,594
特別利益合計	9,300	14,944
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	11,584	3,530
2 減損損失	23,938	67,218
3 資産除去債務会計基準の 適用に伴う影響額	—	249,196
4 その他	—	2,500
特別損失合計	35,522	322,445
税引前四半期純利益	1,320,904	1,015,637
法人税等	586,906	475,869
四半期純利益	733,998	539,768

開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビュー対象ではありません。